

さいたま市議会議員(南区選出)

浜口けんじおせっかいレポート

Vol.96号

～日本一おせっかいな議員を目指して～



新さいたま市立病院完成予想図

全国各地で被災された皆さまに心より
お見舞いを申し上げます

市民のみなさんの命を守る新市民病院を！！

現在のさいたま市立病院の前身、浦和市立伝染病院が開院したのは昭和28年9月1日。以来64年もの年月が流れました。さすがに病院棟のみならず院内の設備においても、お世辞にも最新鋭とは言えない状況となっています。そこで議会でも議論を重ね、現在の敷地の隣に新病院を建設することになりました。新病院の開院の時期については平成32年1月を予定しており、現在工事が始まっています。

さいたま市立病院を建替え！H32年OPEN予定

市民の「命を守る」ためには、最新鋭の設備を整えた清潔で、利用しやすい病院が不可欠です。現在の市立病院の診療を中断することなく、駐車場の敷地に新病院を新築し、平成32年1月に新病院がOPENした後に、現在の市立病院を1年半かけて解体する計画になっています。

新病院は地上10階建てで、駐車場も約630代分を確保する予定になっています。

新病院の特徴としては

①救急医療の充実 ②急性期医療機能の強化 ③地域がん診療拠点病院としてがん医療の強化 ④周産期医療の強化 ⑤感染症への対応強化 が盛り込まれている点です

また、災害の際の拠点病院としての役割を担うため最新式の免震構造になっています。さらに安定した医療の提供のために欠かせない医師や看護婦の確保のため、処遇改善などに努め優秀な人材を集めています。これからも市民のみなさんの「命を守る」ために、市立病院以外の新病院の増設にも全力を傾けたいと思います。

浜口けんじの日々の活動はぜひfb(フェイスブック)で！ **浜口健司** で検索ぜひ一度ご覧になって頂き「いいね！」をたくさん押してくださいね、(´▽`)/